



歴史文化をまもる、つなぐ地方博物館の挑戦

ICOM KYOTO 2019 ICOM KYOTO 2019 ポストカンファレンス in 北海道

日時:2019年9月8日(日)~10日(火)
場所:北海道伊達市、洞爺湖町、白老町、平取町
www.ec-pro.co.jp/icomkyoto2019postconference/

主催:ICOM京都大会2019組織委員会、伊達洞爺湖ミュージアム地域振興プラットフォーム
主管:ICOM京都大会2019ポストカンファレンス in 北海道・伊達洞爺湖実行委員会

シンポジウム 9月9日(月) 13:30-17:30 【会場】だて歴史の杜カルチャーセンター (北海道伊達市松ヶ枝町34番地1) 日英同時通訳あり

主催者挨拶

来賓挨拶 (Suay AKSOY氏 ICOM会長)

基調講演1「私の見てきた地方博物館(仮)」

Irena ŽMUC 氏
ICR(地方博物館国際委員会)委員長

基調講演2「考古遺跡と博物館について(仮)」

Myriame MOREL-DELEDALLE 氏
ICMAH(考古学・歴史の博物館・コレクション国際委員会)委員長

特別講演「この地に造る博物館の試み(仮)」

佐々木 利和 氏
北海道大学アイヌ・先住民研究センター客員教授

パネルディスカッション

「地域の宝をつなぐ博物館の役割」

地方博物館の持続可能性と目指すべき姿～地域の歴史文化を守り、将来へ繋ぐ～を軸に運営、集客そして保護・保存と活用のあり方について地方博物館の課題を話し合います。

モデレーター

石森 秀三 氏 北海道博物館協会会長・伊達洞爺湖ミュージアム地域振興プラットフォーム委員長

パネリスト

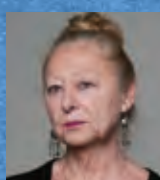
Irena ŽMUC 氏 ICR(地方博物館国際委員会)委員長
Myriame MOREL-DELEDALLE 氏 ICMAH(考古学・歴史の博物館・コレクション国際委員会)委員長
佐々木 利和 氏 北海道大学アイヌ・先住民研究センター客員教授
坂本 昇 氏 伊丹市昆虫館副館長
石川直章 氏 小樽市総合博物館館長



Suay Aksoy 氏
ICOM(国際博物館会議) 会長



Irena Žmuc 氏
ICR(地方博物館国際委員会)委員長



Myriame Morel-Deledalle 氏
(考古学・歴史の博物館・コレクション国際委員会)委員長



佐々木 利和 氏
北海道大学アイヌ・先住民研究センター客員教授



坂本 昇 氏
伊丹市昆虫館副館長



石川直章 氏
小樽市総合博物館館長



石森 秀三 氏
北海道博物館協会会長・伊達洞爺湖ミュージアム地域振興プラットフォーム委員長

シンポジウム講師略歴

Irena ŽMUC 氏

ICR(地方博物館国際委員会)委員長

1979年リュブリャナ大学文学部卒業、同大学より博士号取得(歴史学)。1991年よりICOM/ICR委員。1980年よりリュブリャナの博物館及びギャラリーでキュレーターとして活動。専門職名は博物館鑑査官。関心分野は近世史(1500年～1850年)。

坂本 昇氏

伊丹市昆虫館副館長

伊丹市昆虫館学芸員(副館長)。大阪教育大学大学院教育学研究科中途退学。伊丹市昆虫館では教育担当学芸員として昆虫飼育をはじめ、教育系各種事業や友の会立ち上げ、企画展、地域との連携事業「鳴く虫と郷町」などを担当。日本博物館協会棚橋賞、日本展示学会作品賞・論文賞を受賞。

Myriame MOREL-DELEDALLE 氏

ICMAH(考古学・歴史の博物館・コレクション国際委員会)委員長

歴史・考古学者。チュニス(チュニジア大学)で課程修了後、パリ第1大学(ソルボンヌ大学)より博士号取得(1971年)。チーフキュレーター(2018年)としてフランス・マルセイユの欧州・地中海文明博物館で複数の展覧会(Splendeurs de Volubilis, Migrations divines, Galerie de la Méditerranée/Connectivités 及び L'or)を監修。

石川 直章氏

小樽市総合博物館館長

専門は考古学および文化史学。同志社大学大学院博士課程後期単位満了中退。文学修士(同志社大学)。同志社大学校地学術調査委員会調査員、同志社大学文学部講師、財団法人徳島県埋蔵文化財センター研究員、小樽市教育委員会社会教育課学芸員を経て現職。2013年に日本博物館協会活動奨励賞を受賞。北海道博物館協会副会長、北海道考古学会副委員長。

佐々木 利和氏

北海道大学アイヌ・先住民研究センター客員教授

1979年法政大学大学院修了。東京国立博物館学芸部資料課民族資料室長、文化庁文化財部美術学芸課主任文化財調査官、国立民族学博物館先端人類科学研究部教授を歴任し、2010年から日本政府アイヌ政策推進会議委員の一員。2019年3月までで歴史文化ミュージアム検討委員会委員長。

石森 秀三氏

北海道博物館協会会長・伊達洞爺湖ミュージアム地域振興プラットフォーム委員長

前国立民族学博物館教授(文化資源研究センター長)。2006年4月に北海道大学観光学高等研究センター長に就任。小泉内閣の観光立国懇談会委員として日本の観光立国政策を理論的に支える。観光革命、観光ビッグバン、自律的観光、文明の磁力など、新しいコンセプトを提唱し、日本における総合的な観光研究をリードする。現在は、北海道博物館館長、北海道大学観光学高等研究センター特別招聘教授。

テクニカルビジット



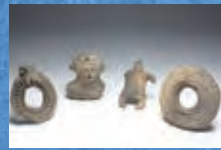
①二風谷アイヌ文化博物館【平取町】



②北黄金貝塚【伊達市】



③だて歴史文化ミュージアム【伊達市】



④入江・高砂貝塚【洞爺湖町】



⑤洞爺湖ビジターセンター/火山科学館
⑥金比羅火山災害遺構散策路【洞爺湖町】



⑦国立アイヌ民族博物館 国立民族共生公園 (建設予定地)【白老町】

参加費用

type A:35,000円(シングルルーム)
type B:30,000円(シェアルーム)

※同伴者も同料金です
WEBサイトのオンライン登録フォームから参加登録と支払いを行ってください。

参加費用に含まれるもの

- ①ツアー中の移動交通費
- ②施設利用料
- ③食事代

日付	朝食	昼食	夕食
8日(日)	—	—	○
9日(月)	○	○	ウェルカムパーティ
10日(火)	○	○	—

- ④宿泊代
- ⑤ウェルカムパーティ参加費

参加費用に含まれないもの

- ①集合前・解散後の移動交通費(航空券代等)
- ②食事の際の追加飲食費(アルコール等、ウェルカムパーティは除く)
- ③土産代

参加者(想定)

シンポジウム

- ①ポストカンファレンス参加者
- ②北海道内の博物館関係者
- ③伊達市民ほか近隣住民

テクニカルビジット

ポストカンファレンス参加者

ウェルカムパーティ

- ①ポストカンファレンス参加者
- ②北海道内の博物館関係者
- ③地元関係者

その他

- ①集合前・解散後の移動手段は、各自で手配いただきます。
- ②テクニカルビジットでの移動には、バスをご用意いたします。
- ③全行程で日英通訳対応いたします。
- ④参加者には「参加証明書」を発行いたします。
- ⑤開催内容等は現時点の予定であり、今後変更する可能性があります。

開催スケジュール(2019年5月現在)

	1日目/9月8日(日)	2日目/9月9日(月)	3日目/9月10日(火)
午前		テクニカルビジット ②北黄金貝塚 ③だて歴史文化ミュージアム	テクニカルビジット ④入江・高砂貝塚 ⑤洞爺湖ビジターセンター/火山科学館 ⑥金比羅火山災害遺構散策路
午後	13:00 新千歳空港集合 テクニカルビジット ①二風谷アイヌ文化博物館	シンポジウム (だて歴史の杜カルチャーセンター)※日英同時通訳 同伴者プログラム (希望者のみ:有料)	⑦国立アイヌ民族博物館/国立民族共生公園(建設予定地)
夕食	宿泊場所	ウェルカムパーティ	15:50 新千歳空港解散
宿泊	洞爺湖温泉	洞爺湖温泉	

<https://www.ec-pro.co.jp/icomkyoto2019postconference/>

【お問合せ】プログラム事務局(代行)イー・シー・プロ
icom2019post@ec-pro.co.jp

このポストカンファレンスは伊藤組100年記念基金、東芝国際交流財団から助成を受けています



TOSHIBA